

国土交通大臣

齊藤 鉄夫 様

要 望 書

令和 6 年 7 月 4 日

長野市議会新友会

# 要 望 書

平素より本市の行財政運営につきまして、格別なるご指導、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本市は長野県の県都として重要な役割を担いながらも、多くの課題に直面しています。そのような中、小さな子供から視力・聴力機能が衰え、社会参加が難しいお年寄りまで、全ての市民がいきいきと暮らせる街づくりを進めています。

心と体の健康づくりを推進し、市民が支え合いながら地域社会で自分らしく暮らすことができ、心身ともに健康で幸せを実感できる「健幸増進都市・長野」の実現に向けて取り組んでいるところです。

そのためには、市街地再開発による賑わいの復活、人口減少による学校の統廃合、道路改良による交通渋滞の解消、公的支援による持続可能な農業政策などの諸課題に迅速かつ積極的に取り組んでいく必要があります。全ての市民が将来にわたり安心して快適に暮らせる社会を目指しています。

以上の取り組みを進めるため、一層のご支援を賜りたく、ここに要望いたします。

何卒、格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月4日

長野市議会新友会 会長 寺沢 さゆり

# 要 望 事 項

## 1 市街地再開発事業に対する支援について

長野駅と国宝善光寺を結ぶ善光寺表参道(中央通り)の入り口に位置する長野駅前B-1地区は、商業や業務などの都市機能が集積する地区であるが、建物の老朽化などにより、まちの魅力や活力が低下しており、市街地環境の整備・改善が求められている。

善光寺表参道の入り口としての顔づくり、賑わいの創出、防災性向上による安全・安心なまちづくりの実現に向けて、今年2月に市街地再開発事業の都市計画決定を行ったところであり、本再開発事業を円滑かつ確実に施行するため、社会資本整備総合交付金の十分な予算配分を行っていただきたい。

## 2 都市計画道路の整備に対する支援について

### (社会資本総合整備事業)

本市では、人口減少・高齢化に対応した持続可能な地域社会の実現を目指し、コンパクトなまちづくりを推進するため、「長野市立地適正化計画」による都市機能の誘導とあわせて、集約型都市構造を支える幹線街路の整備を計画的に実施している。

地域拠点への円滑な移動の確保や、安心・安全で市民の生活を支える幹線街路の整備には、家屋移転補償、電線共同溝整備、橋梁等の重要構造物整備等により多額の費用を要するとともに、次年度には地域防災計画における緊急活動用道路の避難路に接続する路線に事業着手することから、計画的かつ重点的な整備促進が図れるよう防災・安全交付金の十分な予算配分を行っていただきたい。